

会報 細花

**年間テーマ・目標
「目指そう！100+ONE」**

祝 100人達成 & ご卒業

茶道裏千家淡交会石川南青年部会報

第52号

発行所
茶道裏千家淡交会
石川南青年部

石川県小松市小馬出町123
松本パークハウス24号
TEL0761-24-6457

印刷社名
木場フォーム印刷(株)

令和2年1月26日(日)、小松市公会堂に於いて、令和2年度の総会を開催しました。お忙しい中、石川南支部幹事長・青年部育成委員会委員長の岩谷宗久先生と、石川南支部青年部育成委員会副委員長の村本宗由先生のご出席を賜り、前年度の行事報告、決算報告、監査報告に続き、今年度の予算案、行事計画案、組織案の承認を得ました。

総会後、茶室に移動し、新春わくわく茶会を催し、会員間の交流を深めました。お子さんを連れて来られた会員の方、お子さんの会員が多数参加し、青年部会員のほぼ半数が集い、とても楽しいひとときとなりました。

総会と茶会の参加人数は57名(内青年部44名)。コラボ行事を検討中の小松青年会議所の方々を含む多数の参加で、幸先の良いスタートとなりました。そして、「あと1人で100人達成します」と話していたところ、なんとお茶席にお母さんと参加していった女の子が「入会したい」との運びとなり、とうとう会員が100人に達成！記念すべき日となりました。



岩谷宗久先生、村本宗由先生
いつもありがとうございます



主菓子はいちご大福
千菓子には
「100」の願いをこめて



部長が撮影！自然と笑顔がこぼれます♪



大盛況のわくわく茶会



たくさんの笑顔に出会えた楽しいひとときでした(^^)



講師の森さん(左)。
青年部会員の高野さん(右)は
お姉様です。

調理は先生方と青年部会員が交流で
きるよう、グループ分けし、おいしい
料理を協力して作り、実食、そして食
後に一服。楽しそうな声と笑顔がいつ
ぱいで実りあるとても素敵なお行事とな
りました。

後日先生方から、とても勉強になり、
楽しかったとのお声をいただきました。
先生方も青年部行事を体験していただ
くことで青年部を身近に感じていただ
けたことと思います。

令和2年2月16日(日)、セミナー
ハウスあいりすに於いて、茶事推進委
員会の主催で懐石料理教室を開催しま
した。青年部会員でもある料亭まつ屋
さんの森泰二さんを講師に迎え、「『そ
の味の一端をお家でも』を叶えるかもし
れない懐石料理教室」として、支部の先
生方もお誘いしました。飯、煮物椀(筍
真丈)、鰯幽庵焼の三品に挑戦し、茶事
に欠かせない懐石料理のコツを学びま
した。

懐石料理教室



たくさんのご参加ありがとうございました

完成!
まさに
料亭の味!



岡田委員長と清水副委員長。
準備から当日までお疲れ様でした!



7月5日(日)、青年部会員の庭師で
ある岩谷樹氏による茶庭講座を開催し
ました。仙叟屋敷の茶庭から岩谷氏が
中継し、参加者はリアルタイムで映像
を見ながら講座を受けました。現地に
集まなくても講座を受けることができ
て良かったとのお声をいただきました。
他の茶庭での講座を企画してほしい
とのお声もいただき、ZOOM講座の
可能性を感じました。

茶庭講座

コロナウイルスの感染拡大、緊急事
態宣言など、想定外の事態が続き、3
月以降に予定されていた沢山の行事は、
残念ながら全て延期もしくは中止とな
ってしまいました。そのような状況
下で、石川南青年部は委員長会議をリ
モートで開催し、試行錯誤しながらオ
ンラインでZOOM(ズーム)を利用
したりモート行事を企画、開催しました。

リモート講座

英語でおもてなし講座

10月25日(日)、小松市立高校の英語教師、茶道部顧問で石川青年部の会員でもある駒林由紀世先生を講師に迎え、外国人の方への茶道のおもてなしに役立つ英会話講座をZOOMにて開催しました。仙叟屋敷の先生とオンラインで繋がり、参加者との質疑応答の後、青年部会員の早松美穂さんにお点前をしていただき、都度どのような英語を

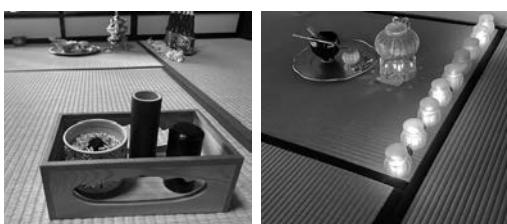


他の参加者の様子が画面越しに伝わります♪

8月2日(日)、青年部会員の行松宏展氏(行松旭松堂)による和菓子作り講座と、兵庫県姫路市の小林松涛園、小林健太郎氏による抹茶講座をZOOMにて開催しました。画面越しで交流できる楽しさが参加者の表情から感じられました。講座後には各自で自服する形でオンライン茶会を開催しました。

和菓子&抹茶講座&リモート茶会

話すかを教えていただきました。当初はハードルが高いと思っていた英会話でしたが、簡単な英語でのやりとりを教えていただき、外国人の方々を茶道でおもてなす機会が楽しみになつたとの声が聞かれました。



★英語で言ってみよう！

"Welcome to our tea gathering,"
「ウェルカム トウ アワ ティー ギャザリング」
→「ようこそ茶会へおいでくださいました」
"Please take to sweets."
「ブリーズ テイク トウ スイーツ」
→「どうぞお菓子を」

茶席はハロウィンの趣向で



リモート講座の流れにも慣れてきました

最後は恒例の集合写真



武田来期部長



離れていても一体感を感じました

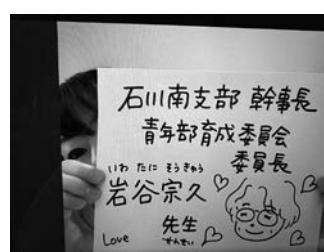
議長に選出された行松宏展さんの進行で、議案の来期役員選考案は滞りなく承認され、武田奈津副部長が来期部長に決定しました。武田来期部長による来期役員の紹介では、一人一人の手書きの似顔絵が披露され、特徴をつかんだたくさんの似顔絵に皆の笑顔がこぼれました。コロナ禍での制限された青年部活動が懸念されますが、来賓の先生方の励ましのお言葉と、前向きな来期部長の言葉に、明るい希望の光を感じました。

令和2年8月30日(日)、ZOOMにて臨時総会を開催しました。青年部会員32名が参加しました。



★来期役員

「出会えたご縁をつなげよう
お茶でつながる青年部」



先生方も似顔絵と一緒にご紹介！

青年部会員大募集中♪

(広報委員会委員長) 梶あい子
私たちと一緒に活動しませんか？
お気軽に声掛けください。

石川南青年部部長 武田奈津
メール ohisama7276@yahoo.co.jp

(幹事・副委員長を含め次号のさいかで詳しく紹介します。)

(部長) 武田奈津
(副部長) 木村愛・宮田裕女・
(総括幹事) 中馬このみ
(会計) 坪内沙織・西村明子
(監事) 岩谷樹・村本宗由先生
(茶事推進委員会委員長) 田中美早紀
(地域協力・ジュニア交流委員会委員長)
梶あい子
(広報委員会委員長) 中川さゆり

卒業によせて

石川南青年部では、卒業する会員の方々を、正午の茶事でおもてなす卒業茶会を2年に1回開催していました。しかし今年は残念ながらやむなく延期することとなりました。おもてなしをする予定だった、昨年卒業の清水栄治さん、美川信貴さん、今年卒業の岡康子さん、谷口敦子さん、行松宏展さん、吉田昭さん、吉館聖子さん、計7名の会員の方々に、石川南青年部での思い出や、卒業にあたり伝えたいお気持ちなどを寄せていただきました。懐かしい写真も一緒にご覧ください。

清水 栄治



「素敵な仲間に囲まれて」

美川 信貴

青年部活動をふりかえって

清水 栄治

青年部ではいろいろな体験をさせていただきました。その中でも印象深かったのは委員長会議です。なぜか、

茶事委員の副委員長に選ばれ、参加させていただいたことです。(1年留年しましたが...) 委員長会議では茶会等、イベントを開催する側の視点を学びました。道具や茶事の流れを皆でアイディアを出し話し合い、決定していく



「明るい未来を信じて」

岡 康子

古で習ったことを実際にやって実践できることも、お茶を通じていろんな方と出会って青年部にのめり込んでいくことになりました。

ここには茶道の話ができる仲間がいる、お茶を通じていろんな方と出会う、人と人とのご縁や輪がこんなに素晴らしいものなのかなと、あらためて強

く思うようになったのでした。

プロックの方や他プロックの方とも交流する機会もいただき、全国に仲間が広がって、L.T研修では代表幹事までさせていただいて、お家元ともお話しする機会もあり、貴重な体験や勉強を沢山させていただきました。

日常から離れ、ゆったりとした時間の中で美味しいお茶が飲みたい今日この頃です。短い期間の青年部活動でしたが、皆様大変お世話になり、ありがとうございました。皆様のご活躍を祈っています。では卒業、お先に!

く思うようになったのでした。
上げ(何の?)と、バーベキューの数回だけ。影が薄いはずです:(笑)。あ、だけど今思えば皆で集った飲食って、本当に尊かったです。

な卒業に寂しさがない訳ではありませんが、世界中が我慢しているのだからある私も卒業です。コロナ禍での静かなる私も卒業です。いつかあの頃は大仕方ありません。いつかあの頃は大変だったね

く思うようになったのでした。

ということです、ただ1/100人に10ヶ月目で、私のお茶人生は青年部と一緒に歩んできました。「着物が好きで、着れる機会がないだろうか」そう思っていた時に「青年部というものがあるらしい。着物が着れるかも」と思つたのが青年部との出会いでした。

まだまだ始めたばかりで、淡交会という名前も知らず飛び込んだ青年部、右も左もわからなかつた私ですが、青年部の皆さんに支えられながら、お稽古で習つたことを実際にやって実践できました。道具や茶事の流れを皆でアイディアを出し話し合い、決定していくことが今まで自分には無い事で、とても楽しく新鮮でした。小学校の時の生徒会の委員会のような懐かしい感じがしました。最近はコロナ禍の中、目まぐるしく忙しい毎日です。久しぶりに

30代に入り、ボランティア活動で仲良くさせていただいていた先輩からお誘いを受けたのが青年部でした。気楽に返事し、なんと先生に「私、先輩に誘われたので入会しまーす」と事後報告の暴挙に出た私:(汗)。何も知らないとはこのことで、本当にとんだ入会者でした。先生の懐の広さに感謝です。

甘党でお抹茶が大好きなだけの私をあたたかく迎えてくださり、プロック

2018年6月 ワクワク懇親会

会員大会やお茶会で一緒に活動させていたいたしたこと、たくさんの楽しい思い出として残っています。

また、2回、着付講師としてお招きいただき、初回は私も男装して袴を着てみたことで、とても勉強になりました。2回目も和気あいあいとお勉強ができ、楽しかったです。



茶道を通じて、たくさんの方々とご縁ができたことは自分の財産です。あまり活動に参加できなかつたことが悔やまますが、今後も青年部のご発展を楽しみしております。千代に八千代に続いてくださいますように。

本当にありがとうございました。

「だれとやるか」

行松 宏展

青年部活動で心の残っている行事。

今思い返すと、案外うまくいった行事や成功した行事は思い浮かびません。

失敗した行事や苦労した行事が一番に思い出されます。あー、あのとき大変だったなあ。あー、あのときたくさん迷惑かけたなあつて。

ですから、たくさんチャレンジしてたくさん失敗したほうが、思い出がたくさん残ること、間違いなしです。

「運は勇者を寵愛す」

青年部14年間で得た宝物
吉田 昭

淡交会青年部に入会したのが2006年。

父が茶の湯道具漆芸作家であり、家業の仕事に不可欠な茶道を、親先生の稽古に参加するだけでなく更に理解

を深めたいと思った事がきっかけでした。

父の立場は抜きにして、何のこだわりもない茶道初心者として、青年部茶

会等には早朝から終了まで水屋やお運びなど、先輩会員からアドバイス受けられたのも茶道が大好きな諸先輩方、良



「何をやるか、いつやるか、どうやってやるか」そのことよりも「誰とやるか」が、一番大切なことを教えてくれた仲間です。たくさんのご縁、たくさんの愛情に心より感謝します。

本当にありがとうございました。

「青年部を振り返って」

吉館 聖子



2011年6月 会員大会(ゆのくに天祥にて)

青年部で得たもの。それは「前のめりな気持ちにさせてくれる仲間」です。ただの仲間ではありません。一緒にいる

と元気にさせてくれる、前のめりな気持ちにさせてくれる。この人となら失敗しても悔いはない、この人と一緒に走りたい、そう思ってくれる仲間で

す。相手を思いやる気持ちを教えてくれた仲間です。

「何をやるか、いつやるか、どうやつてやるか」そのことよりも「誰とやるか」が、一番大切であることを教えてくれた仲間です。たくさんのご縁、たくさんの愛情に心より感謝します。

本当にありがとうございました。

その後、経営者としての仕事が増え、

親先生の下での稽古、青年部活動が疎遠になってしましましたが、今考えれば、良いタイミングで迷わず研修チームに申し込み最後まで参加できたことは、

古代ローマの詩人・ヴァーティルの名言「運は勇者を寵愛す」(幸運は勇気のある人は訪れるが、勇気のない人からは逃げてゆくという意味)そのものではないかと確信しています。

後輩会員の方々には、このようなチャンスが来たら勇気を出してチャレンジし、沢山の思い出、ご縁を作られることを願っております。

私自身、青年部での思い出を胸に、これからも周りの皆様を幸せにできるよう頑張つております。

青年部の皆さん、今の時代に合わせたやり方を考えだし、次に進んでいる事に感心しています。これから暫くの間、新しい青年部活動になるかもしれません、皆さんどんどん参加してくれださい。きっと茶道がもっと好きになると思います。最後になりますが長い間本当にありがとうございました。

がらも茶道を愉しめるようになりました。2009年「第4期ブロック研修チードレン」の一人としてエリアの広い北陸信越5県の皆様が集い、活動する、ご縁を頂いたことは青年部に在籍した最高の思い出です。

その後、経営者としての仕事が増え、親先生の下での稽古、青年部活動が疎遠になってしまいましたが、今考えれば、良いタイミングで迷わず研修チームに申し込み最後まで参加できたことは、古代ローマの詩人・ヴァーティルの名言「運は勇者を寵愛す」(幸運は勇気のある人は訪れるが、勇気のない人からは逃げてゆくという意味)そのものではないかと確信しています。

卒業最後の1年は「コロナ禍」によりほとすべての行事が無くなり、とても残念な思いをしました。しかし、そこは青年部の皆さん、今の時代に合わせたやり方を考えだし、次に進んでいる事に感心しています。これから暫くの間、新しい青年部活動になるかもしれません、皆さんどんどん参加してくれださい。きっと茶道がもっと好きになると思います。最後になりますが長い間本当にありがとうございました。

淡交会青年部第59回全国代表者会議が12月5日にオンラインにて開催され、石川南青年部が、令和元年・2年度に、全国167青年部の中で活動が最も顕著であると認められる唯一の「優秀青年部」に輝きました!!

この4年間石川南青年部の活動のテーマ「目指そう!100」を掲げて、石川南支部の先生方、そして青年部の仲間のみんなのご協力を、たくさんたくさんいただいて活動してまいりました。

目標ぞう100に込める想いが3つありました。

石川南青年部の部長を4年間務めさせていただきました行松明美です。

わたしの好きな言葉に「意志あるところに道は開ける」という言葉があります。

石川南青年部の中では、青年部の仲間のみんなで心より感謝しています。

この4年間石川南青年部の活動のテーマ「目指そう!100」を掲げて、石川南支部の先生方、そして青年部の仲間のみんなのご協力を、たくさんたくさんいただいて活動してまいりました。

目標ぞう100に込める想いが3つありました。

任期終了によせて

行松 明美

「目指そう!100」



御家元から
表彰を受けました!

祝

淡交会青年部第59回全国代表者会議が12月5日にオンラインにて開催され、石川南青年部が、令和元年・2年度に、全国167青年部の中で活動が最も顕著であると認められる唯一の「優秀青年部」に輝きました!!

1つめは青年部会員を100人にしました。
2つ目は青年部会員の方々にはそれ

ぞれに事情があります。結婚出産育児お仕事皆様とつてもお忙しいので、その時その時の自分にとつての100パーセントで青年部と関わろう。

3つ目は青年部にはいろいろな行事がありますが、参加率100パーセントの行事を達成したい。

いま振り返って思うのは、「継続は力なり」。強く想えば想いは伝わり、奇跡が起こる。言葉に出して伝えることが、大事だと思います。

4年間少しづつ少しづつゴールに向かって歩み続けてきた結果、2020年青年部の新年総会にて青年部会員数を念願の100名、達成することができました。

決して平坦な道のりではなく、落ち込んでいると「100人にしていいんやね!応援するよ」と協力して下さった岩谷幹事長先生をはじめとする支部の先生方や、青年部の仲間がわたしの背中を押してくださいり、とても心強かったです。

これからますますの石川南青年部になりました。

これからますますの石川南青年部になりました。

の発展を心から願い、応援します。すばらしい学びと成長の機会をありがとうございました。

青年部活動をさせていただいて一番の宝物は「友情とたくさんのご縁」です。今年2月末くらいからお茶の活動 자체が、今までと同じでは進めない状況の中、オンライン「ZOOM」という新しいコミュニケーションの形が生まれました。

何もしないよりは今できることをして、その時その時の状況で楽しく活動していくことが大切だと思います。来期、武田奈津新部長率いる頼もしいフレッシュな役員のみんなに、バトンをしっかりと繋ぐこともできました。

行松明美部長の一生懸命さと愛おしさに、私でも出来るかもしれないと思ったのがきっかけで青年部に入会し、気がつけば経験不足の私を、行松部長はじめ役員・広報委員会の皆さんに随分助けていただき、ハロウィン茶会では点心席を担当し、大変盛り上りました。感謝してもしきれないほどです。



田中新部長と
来期から
よろしくお願ひします



2018年4月 エイプリルフルーツ茶会

その勢いで2年目に繋いで行きたいと思っていた矢先、誰もが経験したことのない停滞を味わってしまいました。そんな年の見えない日々の中、数々の青年部行事を振り返り、あの充実した時間は諸先輩方が築かれた「結束力の賜物」だと、心から思います。青年部の歴史を守りつつ、コロナ禍での新時代の青年部活動を引き続き応援したいと思っています。2年間ありがとうございました。そして行松

部長、4年間お疲れさまでした。

広報委員会委員長 山本潤子